

編集

三好市役所総務部秘書人事課

〒778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500番地2

☎0883-72-7646

koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

<http://www.city-miyoshi.jp/>



QRコードからアクセス

□ 編集後記

起業を目指す人材を支援しようといわれた三好市創業セミナー。4回目を迎えた今回、起業への思いを語る参加者はすごく眩しくて、目標に向かって進もうとする姿に胸が熱くなりました。祖谷ふれあい公園に誕生した「フォレストアドベンチャー祖谷」を運営するゴーゴーアドベンチャーの馬場さんは熊本市からの移住者。「三好の山と川の魅力をもっと知ってもらいたい」と語るその姿は輝いて見えました。自然を生かしたこの施設、スリル満点です(近)

今月は地域食育ツアーへ。祖谷の名物である「でこまわし」。串に刺す順番で決まっているんですかという問いに「でこは人形と言う意味で、じゃがいもが顔、豆腐が胴体、こんにゃくが足となっているのよ」と地元の方に教えていただきました。また、串に刺し味噌を塗ってまわしながら焼くことから「でこまわし」という名前がついたそうです。普段なにげなく食べているものも名前の由来を聞くことで、食に対して興味を持ち、一段と美味しくいただけるのではないのでしょうか(井)

三好市探訪



今宮神社

— 三好市井川町辻 —

今宮神社は、藩政期から明治期にかけて刻みたばこ産業で栄えた辻の町のほぼ中心部に位置し、伊予街道の旧道から石段を上った傾斜地に境内を構えています。

現在の社殿は、大正4年に建てられたもので、徳島県立工業学校(現徳島県立科学技術高等学校)の福永嘉吉が設計し、刻みたばこ業者らの寄付によって設立された教育基金が建設費にあてられたといわれています。

本殿は、装飾要素を抑えた簡素な外観を持ついっけんしやながれづくり一間社流造。開放的な拜殿は、舞殿とも称され、本殿の周囲にみずがき瑞垣をめぐらせ、正面には神門を開いています。

国費で神社を建てる場合に配置と装飾に制限があった明治期の流れをうけ、彫刻などの装飾が少ないことが特徴として挙げられます。

辻地区一帯で刻みたばこ作りが盛んだったことを今に伝え、国土の歴史的景観に寄与していることが評価され、2016(平成28)年8月1日、国の登録有形文化財に選ばれました。